



●取得認証●
・ISO 9001
・青森県認証介護サービス事業所



修学旅行で大好きなディズニーランドへ

特集

医療的ケア児

暮らしと安心を支える訪問看護

『医療的ケア児』を知っていますか？医療的ケアが日常的に必要な児童を指す言葉です。

一口に医療的ケアと言っても、たんの吸引や経管栄養など、ケアの種類は多岐にわたります。医学の進歩によって救われた命と比例して増加している医療的ケア児。医療的ケアが必要である以外に障害がない児童、身体・知的に重度の障害がある重症心身障害児など、医療的ケア児の様態も様々です。

「みちのく訪問看護ステーション」では、医療的ケア児の訪問看護も行っており、経鼻経管栄養のチューブ交換やたん吸引、インスリン注射などのケアを実施しています。

その中のひとり、戸澤龍輝さん（18）の医療的ケアの様子です。

妊娠24週、7489で産まれた龍輝さん。出生後、低酸素血症となり、それに伴う嚔下困難もあり、唾液を飲み込むことができずにチアノーゼの状態になることがありました。そして気管切開をしなければ退院できないと告げられ、生後間もなく気管を切開、そこから気管カニューレを使用しています。

気管カニューレは定期的な交換を必要とし、毎週病院での交換を終えてから登校しなければならず、ご家族様の長年の悩みとなっていました。悩みながらも、どんなサービスがあるのか、受けられるサービスは何か、どこに相談すればいいのか、全く知らない状態だったと言います。

現在、気管カニューレの交換は2週間に1度、訪問看護を利用して3年が経ちました。交換前には血圧、血



行事にて、熊を見つめる龍輝さん

中酸素飽和度の測定をし、その後は気管に傷をつけずにスムーズな交換ができるよう、確実な準備から始めています。

「ケアはもちろん、悩みや愚痴も何でも話すことができます。家にいながら気管カニューレ交換ができるので、悩みも解消されました。コミュニケーションもよくとってくださり、本当に良くしてもらっています。」

「医療が入っているというだけで高リスクと捉えられることが多く、受けたサービスがあっても難しいと判断され、サービスを利用できないこともあります。ずっと付きっ切りである必要もなく、元気なのに家にいなければならないこともありました。身近に医療的ケア児が普通に暮らしていることを、もっと多くの人に知って欲しいです。」

と、教えていただきました。

※1 鼻や口から、もしくは胃へ直接挿入されたチューブを通じて栄養剤を送ること。

※2 切開した気管部分に挿入する管のこと。

記 / 中村 佳



気管カニューレ交換の様子

皆さんは風邪を引いたときに、病院へ行くでしょう。病院は小さなクリニックから大きな総合病院まで様々あり、どこへ行っても自由です。専門の病院を除けば、どこへ行ってもある程度の質が担保された医療サービスを受けられます。

それに対し、フランスでは先程の通りかかりつけ医を通して、受診する病院は決まっているので、自分で好きな病院に行くことは原則的にはでき

9月2日〜9日の日程で「日仏医療マネージメント研究会」に参加し、フランスの医療・介護施設の視察に行ってきました。参加者は日本全国の医療・介護関係者12名です。コロナ禍ということもあり、今回の視察は約3年ぶりとなりました。

ここでフランスの予備知識ではありませんが、フランスの人口は約6700万人で日本の半数ほどです。平均寿命は男性は約77歳、女性は84歳で男女ともに日本よりも2歳ほど若く、65歳以上の割合も日本と比べると低いです。しかし、医師の数は人口に対する割合を比較すると日本を上回ります。ちなみに調剤薬局の数では圧倒的に日本がフランスより多く、フランスでは合理的な考え方からその人に合った薬を調剤して処方するやり方は、効率の面からあまり積極的ではないようです。

今回の視察のテーマは「フランスのかかりつけ医制度はコロナ禍で上手に機能したのか？」です。

フランスと日本の医療制度で最大の違いは、16歳以上の国民全員が専用の「かかりつけ医」を持っていることにあります。日本でもかかりつけ医と聞くと、高齢者や何かの病気に合ったときに初めて利用することをイメージしますが、フランスでは子どもから大人・高齢者まで、必ず担当の医師と契約することになっています。

「医療的ケア児が日常的に必要な児童を指す言葉です。」

「一口に医療的ケアと言っても、たんの吸引や経管栄養など、ケアの種類は多岐にわたります。医学の進歩によって救われた命と比例して増加している医療的ケア児。医療的ケアが必要である以外に障害がない児童、身体・知的に重度の障害がある重症心身障害児など、医療的ケア児の様態も様々です。」

「ケアはもちろん、悩みや愚痴も何でも話すことができます。家にいながら気管カニューレ交換ができるので、悩みも解消されました。コミュニケーションもよくとってくださり、本当に良くしてもらっています。」

「医療が入っているというだけで高リスクと捉えられることが多く、受けたサービスがあっても難しいと判断され、サービスを利用できないこともあります。ずっと付きっ切りである必要もなく、元気なのに家にいなければならないこともありました。身近に医療的ケア児が普通に暮らしていることを、もっと多くの人に知って欲しいです。」

と、教えていただきました。

※1 鼻や口から、もしくは胃へ直接挿入されたチューブを通じて栄養剤を送ること。

※2 切開した気管部分に挿入する管のこと。

記 / 中村 佳

「みちのく訪問看護ステーション」では、安心して在宅で療養ができるよう、病院やかかりつけ医と連携して利用者への訪問看護を行っています。今までの経験を、訪問看護で活かしてみませんか？

《雇用形態》
正職員 / パート
《勤務地》
むつ市十二林
《必要な資格》
正看護師
《普通自動車免許（AT限定可）》
《お問い合わせ》
法人本部 木村・山田
TEL / 0175(23)1600

「フランスでは先程の通りかかりつけ医を通して、受診する病院は決まっているので、自分で好きな病院に行くことは原則的にはでき

「フランスの人口は約6700万人で日本の半数ほどです。平均寿命は男性は約77歳、女性は84歳で男女ともに日本よりも2歳ほど若く、65歳以上の割合も日本と比べると低いです。しかし、医師の数は人口に対する割合を比較すると日本を上回ります。ちなみに調剤薬局の数では圧倒的に日本がフランスより多く、フランスでは合理的な考え方からその人に合った薬を調剤して処方するやり方は、効率の面からあまり積極的ではないようです。」

「今回の視察のテーマは「フランスのかかりつけ医制度はコロナ禍で上手に機能したのか？」です。

フランスと日本の医療制度で最大の違いは、16歳以上の国民全員が専用の「かかりつけ医」を持っていることにあります。日本でもかかりつけ医と聞くと、高齢者や何かの病気に合ったときに初めて利用することをイメージしますが、フランスでは子どもから大人・高齢者まで、必ず担当の医師と契約することになっています。」

青森社会福祉振興団 日仏医療マネージメント研究会視察報告①

特別養護老人ホームまるめろ 施設長 中山 暁



視察団一行(写真前列左 中山施設長)

「みちのく訪問看護ステーション」では、安心して在宅で療養ができるよう、病院やかかりつけ医と連携して利用者への訪問看護を行っています。今までの経験を、訪問看護で活かしてみませんか？

《雇用形態》
正職員 / パート
《勤務地》
むつ市十二林
《必要な資格》
正看護師
《普通自動車免許（AT限定可）》
《お問い合わせ》
法人本部 木村・山田
TEL / 0175(23)1600

「みちのく訪問看護ステーション」では、安心して在宅で療養ができるよう、病院やかかりつけ医と連携して利用者への訪問看護を行っています。今までの経験を、訪問看護で活かしてみませんか？

《雇用形態》
正職員 / パート
《勤務地》
むつ市十二林
《必要な資格》
正看護師
《普通自動車免許（AT限定可）》
《お問い合わせ》
法人本部 木村・山田
TEL / 0175(23)1600

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社 **ニッショク**
NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目 13-35
電話 (0175) 22-7222
FAX (0175) 22-7081

プロクレアホールディングス
経営のお役に立つ

あおきんリース
十和田支店

〒034-0011 十和田市稲生町 15-1
TEL.0176-22-6801
http://www.aogin-lease.jp

